

科目コード / Subject Code	AT504100
ナンバリング / Numbering	
科目名 / Subject Name	社会安全政策論 ~鳥取県警察における多様な取組~
英文科目名 / Subject English Name	Governance of Crime
担当教員 / Teacher Name	桐山 聡
クラス / Class	
開講学期 / Semester	前期
対象学年 / Lectures Target	1,2,3,4
開講時期 / Quarter	前期
講義室 / Room	共通教育棟D31講義室
科目区分 / Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限 / Week・Hour	木 1
単位区分 / Unit Classification	選択
授業形態 / Lecture Form	一般講義
単位数 / Unit Count	2.0
準備事項 / Matter of Prepare	
備考 / Note	
担当教員所属・研究室 / Department/Center and Room	共通教育棟 B 棟 3 階 S3030室
オフィスアワー / Office Hours	木曜日 12:00-13:00
担当教員への連絡方法 / Contact Details	kiriyama[]tottori-u.ac.jp []はアットマークに替えてください。
授業の目的と概要 / Course Description and Outline	<p>日本社会の安全性は、国際的にみても、比較的高いといわれており、近年、犯罪（刑法にかかわるケース）が年々減少傾向にある。しかしながら、その内容をみると、子ども・女性・高齢者等社会的に弱い立場にいる人々に対するもの、不正アクセス等のインターネット上の犯罪、特殊詐欺等が増加しており、社会情勢の変化や科学技術の発展により、社会の安全性は変容している。</p> <p>地域社会の持続的発展のためには、産業経済対策はもちろんであるが、それ以前に地域社会における潜在的危険の認知や現実的危険への適切な対処が必要である。</p> <p>本講義では、社会安全や危機管理に精通している外部講師を中心に、個人や地域社会の安全をいかに確保するのか、そのための施策のあり方や社会正義について学ぶ。</p>
キーワード / Keywords	地域、安全、危機管理
到達目標 / Objectives	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の日本国内及び鳥取地域の治安情勢について理解できる。 ・個人や社会の安全のための政策を理解できる。
他の科目との関連 / Prerequisite	後期主題科目「鳥取を知る」でも鳥取県警察本部長の講義が1コマあるので、本講義を受講しておくことで理解が深まります。
教科書（テキスト）・参考書 / Textbooks and Bibliography	レジュメを配布する
授業の形式 / Classwork	講義（対面形式、オンライン（リアルタイム）形式）
成績の評価方法と基準 / Assessment	各講義の内容に基づく全2回のレポート（計100点）で総合的に評価する。
担当教員からのメッセージ / Message from the Teacher	<p>鳥取県警察本部からのメッセージは、以下の通り。</p> <p>「治安情勢や警察活動の重要性について理解を深めてもらい、地域を担う人材を育成することを目的として、様々な危機対処経験を有する警察本部の各所属長等が理論と現場の実態を関連付けながら分かりやすく解説します。」</p> <p>レポート作成におけるコピー（Copy & Paste）はカンニングであり、レポートといえども単位は不可になります。附属図書館主催の「レポートの書き方講習会」などを視聴して適切なレポート作成方法を身に付けておいてください。</p>
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） / The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	

教育グランドデザインとの関連 / Educational Grand Design	<p>本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。</p> <p>現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識） 人間力（高い倫理観と市民としての社会性）</p>
ディプロマ・ポリシーとの関連 / Diploma Policy	<p>3. 地域・国際社会での将来の活動に興味・関心を持ち、主体的・継続的に学び、自らの人生を豊かにする生涯学習力を有している。</p> <p>4. 健全な倫理観を有し、豊かなコミュニケーションをもとに他者と協働し実践する力を身につけている。</p>
実務経験 / Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 / Relationship between the work experience and the course	鳥取県警からの講師陣がオムニバス形式で実施する。

授業計画詳細 / Course schedule

回 / Times	授業内容 / Course Contents	予習・復習内容 / Contents Of Preparation Review	備考 / Note
1	ガイダンス, 警察機構、制度、治安概要	成績評価、講義の概要等 予習・復習：日本の警察の仕組み等	警務部 4/11
2	インターネットと犯罪	復習：サイバー空間の脅威等	生活安全部 4/18
3	犯罪の予防、地域コミュニティと治安	復習：犯罪の予防の理論と交番・駐在所の活動	生活安全部 4/25
4	交通安全対策	復習：交通事故防止対策	交通部 5/2
5	子ども、女性を守る施策	予習・復習：少年非行、子どもの犯罪被害、ストーカー、DV対策	生活安全部 5/16
6	テロ対策等	復習：国際テロ対策等	警備部 5/23
7	まとめ・レポート作成	復習：第6回講義までの内容の整理	5/30
8	組織犯罪対策	予習・復習：暴力団・薬物・銃器対策	刑事部 6/6
9	犯罪捜査の概要	復習：犯罪捜査の概要	刑事部 6/13
10	警察の情報通信	復習：機動通信、情報技術解析	中国四国管区警察局 鳥取県情報通信部 6/20
11	危機管理	予習・復習：災害対策	警備部 6/27
12	警察組織の教養制度	復習：採用後の教養等	警察学校 7/4
13	犯罪被害者支援	予習・復習：犯罪被害者等に対する各種支援	警務部 7/11
14	総論	復習：配布資料やノートの内容の理解	警察本部長 7/18
15	まとめ・レポート作成	復習：第14回講義までの内容の整理	7/25